

花と緑のネットワーク通信

さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム 2014 特集

11月8日(土)札幌エルプラザにて、「花と緑のまちづくりフォーラム 2014」が行われました。今年で6回目となるこのフォーラムは、著名なガーデナーによる講演や、札幌で活動するボランティア団体による活動事例発表などを通し、花と緑のまちづくりについて学び、考えるイベントです。

この日はお天気にも恵まれ、多くのお客様に足を運んでいただき、各コーナー盛況のうちに無事に終了致しました。当日の様子を写真とともにご紹介します。

講演会・ボランティア団体発表



村田周一氏の北海道ガーデンのお話



新谷みどりさんの基調講演



熱意あふれるボランティア団体発表



熱心に耳を傾ける観客のみなさん

講演会では、まずフォーラムコーディネーターである村田周一氏[※](高野ランドスケーププランニング代表)より北海道ガーデンの現在と展望について講演いただき「北海道には短いガーデンシーズンを楽しむ趣向があり、ガーデンやファームは、来場した方をおもてなし、楽しんでいただくことをコンセプトにしている。」など北海道ガーデンの特徴についてお話いただきました。

このほか、来年の「大雪 森のガーデン」で行われる北海道ガーデンショーについても話されました。

基調講演をされた新谷みどりさん(十勝千年の森ヘッドガーデナー)は、十勝千年の森での一年を通しての庭仕事について講演いただきました。

新谷さんはスウェーデンのローゼンダールガーデンという、バイオダイナミック農法(有機栽培

※出演を予定しておりました高野文彰さんは直前におケガをされたため、急きょ村田氏に変更となりました。

の一種)を取り入れたガーデンで働かれた経歴をもち、「環境先進国ならではの自然の力を活かした様々な手法や、またガーデンデザイナーとガーデナーとの連携など、ここで学んだ様々なことが今でも生きている」と話し、このほか、十勝千年の森のガーデンデザインに際し、デザインを手がけた、ダン・ピアソン(英国人ガーデンデザイナー)に関する、自然を大切にしたい庭づくりのエピソードもありました。

最後に新谷さんは「様々な出会いの中で常に自然を手本にし、また活かしながら庭づくりに励むことが重要」と話されました。

団体発表では札幌市立三角山小学校花壇ボランティア、伏見ガーデニングサークル 陽だまり、大学村の森を守る会のみなさんにそれぞれの活動内容について発表していただきました。どの団体も本当に熱意あふれる素晴らしい活動内容でした。

★さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム 2014 特集★

ステージ装飾



「新谷みどりさんをイメージしてステージ上をデザインしよう！」とタウンガーデナー有志のみなさんと準備会を重ねて臨んだステージ装飾。

当日は、リハーサル時になかった野菜や果物などの生鮮品を目の前に、いかに素敵に装飾するかで大忙しでしたが、そこはさすが日頃からセンスを磨いておられるみなさん。その場で活発に意見を交わし、力を合わせて本当に素晴らしいステージ装飾を仕上げていただきました。

会場は花やブドウなどの芳醇な香りに包まれ、基調講演講師の新谷さんも、とても感激されて喜んでおられました。

会場づくりについて多くの方々から「とてもステキだった」「今までにない素晴らしい装飾だった」などたくさんの賞賛の言葉をいただきました。

準備会のみなさん、本当にお疲れ様でした。

花と緑のボランティア 活動風景ギャラリー

ボランティア団体が掲載されている雑誌の閲覧コーナーや、活動風景の写真をスクリーンに映しご紹介しました。

また、「SSP シーディーサンデープロジェクト」「緑町公園 花とアジサイの会」の2団体が、それぞれの活動を紹介するブースをつくり、来場者と交流を楽しみ、大にぎわいでした。



花と緑のボランティア団体 活動紹介パネル展



「花と緑のネットワーク」に登録している28のボランティア団体をパネルでご紹介しました。

お楽しみプレゼント抽選会



新谷さん、村田さんのお二人に抽選していただき、会場を飾った新鮮な野菜・果物や鉢花をプレゼント！

2014 年ふたつの花壇を振り返る

さっぽろタウンガーデナーの有志のみなさんが手がけてきた「市役所前おもてなし花壇」「中島児童会館前花壇」。それぞれ 10 月をもって、今年の活動を無事終了致しました。

今年も多くの方の目を楽しませ、花壇を素敵に彩ってくださったみなさん、本当にお疲れ様でした。

市役所前おもてなし花壇

市民や観光客の方々に楽しんでもらおうと札幌市役所本庁舎前に設けられた「おもてなし花壇」。今年は晴天の日が多く、またメンテナンスの方法をみなさんで学んだ甲斐があって、元気な状態が長く続きました。

5 月



植込みの様子。

6 月



メンテナンス講習会。

7 月



コンテナ見学会。今年は白い恋人パークで。

8 月



夏苗補植ですっきりリフレッシュ。

9 月



今年はとても元気に育ちました。

10 月



片付け、お持ち帰り。

中島児童会館前花壇

子ども達が集う児童会館の花壇を色とりどりの花で飾り、花壇のお花を使った様々なイベントを開催するなど交流を楽しみながら活動してきました。剪定した枝葉で作っている堆肥のおかげで今年も元気に育ちました。

5 月



植えたてほやほやの花壇です。

6 月



メンテナンスで剪定した花で押し花作り。

7 月



和やかな雰囲気タネ苗交流会。

8 月



子ども達との夏休みイベント。

9 月



剪定した枝葉で堆肥作り。

10 月



最後までこんなに元気に咲いていました。

第 2 1 回茶話会レポート

公園から辿る札幌の歴史 ～秋の中島公園を歩く～



10月14日（火）中島公園にて第21回茶話会を開催しました。

今回のテーマは「公園から辿る札幌の歴史」。

札幌市民から古くから親しまれている中島公園をガイドの方とともに歩き、札幌の歴史を辿りました。

ガイドをしてくださったのは、中島公園の魅力を厳選した「中島公園三十三選」を監修するなどの経歴をもつ（有）緑花計画代表の笠 康三郎さん。今回は公園の成り立ちや、樹木、彫刻などについて解説していただきました。

スタートは日本で最初の公立児童会館とされる中島児童会館から。児童会館裏にある柿渋の原料になるマメガキや、梨の原種とされるヤマナシなど、珍しい樹木の存在を教えてくださいました。

次に北海道ではなかなか珍しい日本庭園へ。それぞれに形の異なる灯籠のお話などをしていただきました。

その後、名前の由来について諸説あるといわれる鴨々川沿いを歩き、その成り立ちと中島公園のつながりについて教えてくださいました。

もともと中島公園には遊園地があり、50年ほど前まで様々な博覧会の会場になったとか。池に浮かぶ白亜のカフェなどがあったそうです。思い浮かべるだけでちょっと素敵ですね。

あいにくのお天気だったのが少し残念でしたが、中島公園は見事な紅葉でした。

今回の茶話会では知られざる中島公園の魅力にたくさん触れることができ、目からウロコの連続でした。

中島公園ではこんなことも。公園ボランティア「中島公園フローレス3Bの会」をご紹介します

4月中旬から11月下旬の期間、中島公園内の「香の広場」の花壇やバラの管理等を行っています。今年度は菖蒲池西側にハナショウブを植栽しました（写真右）。来年ぜひ来てみてください♪

現在会員は9名。中島公園を訪れる方達に楽しんでもらえるような花壇づくりに励みます！

＜会員募集中！！＞

中島公園の花壇・バラ管理に興味のある方は、中島公園管理事務所までお問い合わせください。

TEL：011-511-3924



さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2014年12月1日現在

さっぽろタウンガーデナー（269名）

中央区	48名	北 区	47名	東 区	31名	白石区	11名
厚別区	24名	豊平区	23名	清田区	11名	南 区	28名
西 区	16名	手稲区	22名	その他	8名		

花と緑のボランティア団体（全28団体）

★年間活動報告書のご提出をお願いします★

当会報第31号に、「さっぽろタウンガーデナー年間活動報告書」ご提出のお願いを同封しております。年間活動報告書のご提出をもって、さっぽろタウンガーデナーの登録更新（継続）となりますので、ご提出がお済みでない方は、お早めにご提出くださいますよう、お願い致します。

発行・編集 さっぽろ花と緑のネットワーク事務局
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階（公財）札幌市公園緑化協会内
TEL：011-251-3309 FAX：011-211-2577
E-mail：flowers@sapporo-park.or.jp